

### 1, ロータリー財団出前卓話

11月のロータリー財団特別月間に鑑み、10月～11月の間に出前卓話を行います。7月16日の財団・社会奉仕合同セミナーにおいて募集をしたところ、現在20クラブから出前卓話の依頼を受けております。

ご依頼を頂いたクラブの皆様へ、ロータリー財団の最新情報を届けてまいります。



### 2022-2023 ロータリー財団 出前卓話



### 2, 災害救援補助金

ロータリー財団は、災害被災地の救援と復旧支援を目的とするロータリー災害救援基金から補助金を授与します。

災害の被害に遭った地区は、独自のプロジェクトを立ち上げたり、復旧活動を援助するために他の定評ある救援団体と協力したりするために、ロータリー災害救援補助金を活用することができます。また、ロータリー補助金の参加資格認定を得ている被災地区は、最高25,000ドルまでを申請できます。そして、地区ガバナーと地区ロータリー財団委員長がロータリー災害救援補助金を申請することができます (My Rotary)。

### 3, 災害救援補助金を活用したウクライナ支援

国際ロータリー第2232地区（ウクライナ）と日本の34地区ガバナー・パストガバナーによるウクライナ復興支援会議に参加したところ、現地からの支援要請は、①消防車・救急車などの特殊車両、②破壊されたムシエン村の住宅再建、③地雷除去などでした。早速、大野ガバナーと相談したところ、2820地区としてはムシエン村の住宅再建を支援することになりました。

この復興支援には、災害救援補助金 (DR658) を活用し\$25,000で仮設住宅2棟を設置することになり、合わせて日本からは約20地区が参加し、合計40棟の仮設住宅が設置される予定です。

### 4, ウクライナのムシエン村に仮設住宅を引き渡し

9月15日、ムシエン村に日本から初めてとなる2820地区が支援した仮設住宅2棟が設置され、2家族に引き渡されました。



### 5, 地区 DDF の状況

2022-2023年度地区補助金は各クラブへの送金が完了しています。事業が完了したクラブは完了後1か月以内に報告書の提出をお願いします。

現在進行中のグローバル補助金事業は10件です。申請書提出済で承認待ちの事業は4件です。申請書作成中の事業は4件です。その他、申請準備中のVTTが1件、奨学金が1件あります。

国際ロータリー第2820地区  
ロータリー財団委員会総括委員長  
新井和雄